

学校のきまり



◇登下校

- ・午前8時から午前8時30分までに登校しましょう。
- ・8時30分には教室で席に座り、学習の準備をしましょう。
- ・決められた通学路を通して、できるだけ複数人で登下校しましょう。(自分たちで勝手に通学路を変えてはいけません。)
- ・一度、登校したら学校から出てはいけません。(忘れ物を取りに帰らない。)
- ・下校したら、寄り道をせずに家まで帰りましょう。
- ・道の真ん中を歩かないようにし、交通ルールやマナーをしっかり守りましょう。

◇届け出欠席(保護者の方へのお願い)

- ・遅刻するときは、連絡帳で担任に連絡してください。連絡帳での連絡ができない場合は、電話で8時25分までに必ず連絡してください。
- ・早退は、必ず保護者がむかえに来てください。(児童だけで帰ることはできません。)
- ・体育の見学や体調不良などは、連絡帳で必ずお知らせください。

◇学校での持ち物

- ・持ち物には、必ず全てに名前を書いておきましょう。
- ・上ぐつには、こうとかかとの部分にはっきりと名前を書きましょう。
- ・おかし、マンガ、ゲーム、おもちゃなど学習に必要なものは学校に持ってこないようにしましょう。
- ・携帯電話・スマートフォンは持ってこないようにしましょう。
- ・ものさし、下じき、筆箱などは、学習に集中できるようにできるだけシンプルな(簡単なデザインの)ものを持ってきましょう。



◇服装

- ・登校したら、左胸に名札をつけ、下校の前にはずして帰りましょう。
- ・学習や運動に適した服装をしましょう。(くつは運動ぐつにしましょう。)
- ・体操服は学校指定のものを用意し、名札をぬいつけておきましょう。
- ・小学生らしい身だしなみに努めましょう。(華美な装飾・頭髪は控える。)
- ・ミサンガやネックレスなどは安全面から禁止しています。



◇学校での遊び方

- ・朝(8時から8時25分)、20分休憩、昼休み、午後の10分休憩はできるだけ外に出て、体を動かしましょう。
- ・雨の日は、教室で静かに過ごしましょう。ろうかや階段で遊ばない。
- ・ボールが運動場から出た時は、先生に報告しましょう。まとめて取りにいけます。

- ・遊具広場(ブランコや遊具があるところ)や階段の近くではボール遊びやおにごっこをしないようにしましょう。
- ・休憩時間は安全のため、野球・サッカーはできません。
- ・クラスのボールは投げる用です。けらずに遊びましょう。



◇放課後

- ・放課後、学校に残って遊ばません。一度家に帰ってから、来ましょう。(卒業生・他校の児童は遊ばません。)
- ・自転車は、体育館駐車場前にきちんとならべて、道路にはみださないようにおきましょう。
- ・校庭開放は平日のみで、全学年の授業が終わってから(月・火・木・金曜は3時45分、水曜は2時45分)午後5時まで遊ぶことができます。ただし、研究授業・家庭訪問・個人こん談会・代休の日は遊びに来てはいけません。(春休み・夏休み・冬休みは4時まで。)
- ・受け付けのノートに学年・組・名前・時間をきちんと書いてから入りましょう。
- ・放課後のみサッカー、野球をしてもかまいません。ただし、周囲に気をつけて遊びましょう。(金属バット・木製バット・硬いボールの使用は禁止。)
- ・クラスのボールは使用しないようにしましょう。(自分たちのボールを使いましょう。)
- ・放課後学校に来る場合も、おかし・ジュース・ゲームなどは持ってこないようにしましょう。
- ・許可なく学校に立ち入らないようにしましょう。警察・警備会社に連絡がいくことがあります。
- ・校区外には子どもだけで行ってはいけません。(裏面の地図で確認してください。)

◇その他

- ・危険な場所で遊ばない。(道路、線路、工事現場、水路、駐車場など)
- ・危険な遊びは絶対にしない。(二人のり、火遊び、エアガンなど)
- ・マンションや人の土地で遊ばない。人の迷惑になる遊び方をしない。
- ・地域の人や大人の人には礼儀正しくふるまう。
- ・カラオケやゲームセンター・ボーリング場などに子どもだけで行かない。



◇家庭で守っていただきたいこと

- ◇遊びに行く時は、「どこへ」「だれと」「何をしに」「いつごろ帰る」などを必ず把握できるようにしておいてください。
- ◇必要以外のお金は持たせないでください。
- ◇友だち同士でのおごりあいや、物の貸し借りをしないようにご指導ください。
- ◇通信機器、インターネット、携帯電話、スマートフォンなどは「使う時間」「使い方」などきちんとご家庭でルールを決めてください。
- ◇交通ルールやマナーをご家庭でもご指導ください。
- ◇子どもたちの安心・安全のための『学校のきまり』です。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。ご家庭でも一緒に確認しながらご一読ください。